

三菱ケミカルグループ株式会社 代表執行役社長 筑本 学
2025 年キャリアキックオフセッション メッセージ（要旨）

三菱ケミカルグループ※1 は、新入社員のキャリアのスタート第一日目としてのイベント「キャリアキックオフセッション」を 2025 年 4 月 1 日に開催しました。このイベントは、三菱ケミカルグループの本社会場と、日本国内の 10 拠点をオンラインでつないだハイブリッド形式で実施し、日本エリアで採用された新入社員 123 人が参加しました。今後の自分のありたい姿やキャリアを考え、それを全員で共有するためのこのイベントの冒頭で、代表執行役社長の筑本 学が新入社員に向けた講話を行いました。

皆さん、入社おめでとうございます。

KAITEKI の実現に向けて

私たち三菱ケミカルグループの Purpose（パーパス）は「革新的なソリューションで、人、社会、そして地球の心地よさが続いていく KAITEKI の実現をリードしていく」ことです。私たちはこの Purpose を軸に社会課題の解決に取り組んで、持続可能な未来を目指しています。

私たちは Purpose 実現に向けて「KAITEKI Vision 35」を策定し、2024 年 11 月に発表しました。私たちの 2035 年のありたい姿は「社会課題に最適なソリューションを提供し続け、素材の力で顧客を感動させる『グリーン・スペシャリティ企業』になる」ことです。世の中はますます複雑になり、変化のスピードもぐんぐん速くなっています。そのような中、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーへの対応が特に重要です。プラスチックをはじめとする私たちの製品が生活に欠かせない一方で、猛暑や異常気象が日常化するいま、環境負荷を減らし、持続可能性を追求することが私たちの責任でもあります。私たちは技術の進化にも対応し、AI を活用した効率化や新たな価値創造に挑戦していきます。これらの取り組みを通じて、私たちは社会に貢献し続けます。

キーワードは「つなぐ」

Purpose 実現のためのキーワードは「つなぐ」です。社内では営業や技術、開発部門が密接に連携して、お客様のニーズに応える最適なソリューションを提供していきます。部門を超えた協力が、より価値の高い提案を迅速に生み出す源泉となります。社外との協力も重要です。他の企業や研究機関とのオープンイノベーションを積極的に推進し、共に課題に取り組むことで新たなソリューションを共創していきます。5 つの注力事業領域と 6 万人を超える従業員を擁する当社グループで「つなぐ」ことを積極的に実践し、グローバルなチームワークで社会にソリューションを提供して世界をよくすることが皆さんの仕事です。

安全の確保とコンプライアンスの遵守は企業存立の基盤

新入社員の皆さんは、まずなによりも安全第一の意識を持ってください。現場には危険な作業や化学物質もあります。自分自身と家族や仲間のため、日々安全に働き、つつがなく家に帰ることが最も重要です。また、コンプライアンスを徹底的に遵守することも求められます。世の中で許されないことは会社でも許されません。「人命」、「人権」、「環境」、「法令・ルール」の 4 つを「絶対に」守ることで、社会から信頼される企業であり続けることができます。

4つの悪習の排除

仕事をする上では、「思い込み」、「希望的観測」、「思考停止」、「想像力の欠如」という4つの悪習を徹底的に排除してください。フレッシュな感性で自ら考え、疑問を持つことを忘れないでください。自分を奮い立たせて、おかしいことにはおかしいと直言する勇気を持ってほしいと思います。

私が大切にしていること

まず、「家業だと思って真剣に取り組む」ことです。私は、親から子に家業を引き継ぐように、長期的な時間軸で会社をよりよくしていきたいと思っています。真剣に取り組めば自ずと周りに仲間が集まってきます。そして、そんな「仲間に感謝する」こと。私もこれまでの会社人生で脂汗を流すような苦境に何度も立たされてきましたが、多くの仲間が助けてくれました。会社生活を通じて、皆さんにもこれからたくさんの仲間ができるでしょう。そんな仲間への感謝を忘れずに、いっそう真剣に取り組めば、働き甲斐や生き甲斐が得られて、「人生を楽しむ」ことができるはずです。

※1 三菱ケミカルグループは、三菱ケミカルグループ株式会社とそのグループ会社の総称です。

以上

お問合せ先
三菱ケミカルグループ株式会社
総務・広報室 メディアリレーション部
TEL : 03-6748-7140